

ラフルール

ニュース

10月号
2017年 vol. 75

ラフルールのひろばから
ラママのほっとタイム
『私だけ?』
ラママトーク
『子育て中の「スマホ」どうしてる??』

《 ひろばゲスト 》

～表紙記事からのつづき～

地域には、ラフルール以外にたくさんの子育て支援の活動があります。行政の行う支援のほかに、横浜市の補助事業としての支援もあります。地域で乳幼児から18歳までの親子や子育てを見守ってくださる主任児童委員さんも地区ごとにいらっしやいます。また、公的な支援だけではなく、自主的に事業を担っている団体やボランティア活動もあります。

ラフルールでは、子育て支援に携わる方々をゲストとしてひろばにお招きし、様々な子育て支援を親子で紹介するとともに、居住地域に安心できる自分なりの居場所を見つけてもらいたいと思います。

また、地域には親子を応援し見守る人や場所があるということを知り、子育て時期を安心して過ごしてもらいたいと考えています。今年度も地域の子育て支援事業や支援者をご紹介していく予定です。



『ひろばゲスト』実施日程
 9/14(木) 【預かり】保育教育コンシエルジュの紹介と役割
 10/6(金) 【預かり】横浜市乳幼児一時預かり事業の紹介
 10/17(火) 【預かり】横浜子育てサポートシステムの紹介
 いずれも 11:45 位から 10 分程度、ひろばの中でご紹介します。
 今後の予定 11月12月：横浜市親と子のつどいのひろば事業の紹介
 2月：主任児童委員の紹介と役割
 3月：子育てサークルの紹介 など
 尚、今回ご紹介出来ない内容に関しては、ひろば内情報コーナーにてチラシの配架という形で多種ご紹介しています。

子サポから

横浜子育てサポートシステムってなあに?

地域の中でお子さんを有償で預けたり、預かたりする仕組みです。預けたい方(利用会員)と預かる方(提供会員)の出会いをコーディネートします。会員になるには入会説明会に参加してからの登録です。ラフルールでの入会説明会以外でも、3人集まったら説明会を行います。ご相談ください。

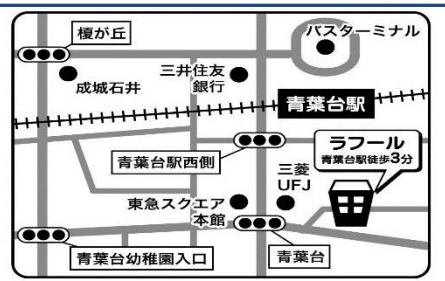
『3人集まれば入会説明会やります!』
 子サポの紹介で訪れた、ある子育てひろばでのこと。子サポの紹介が終わると一人の方が「入会説明会聞いてみたいけど、ラフルールは遠い」と言われました。「3人集まれば、ここに来て入会説明会します。」と答えたところ、「わたしも!」「私も!」とその場で3人の手が挙がり、都合の良い日を相談。その場で会場を予約して入会説明会の開催が決まりました。当日は近くの6組の親子が参加する出張入会説明会になりました。
 このように、決まった日程以外でも3人集まれば出張の入会説明会を行います。お友達同士、ご近所さん、お子さんを預けたい方(利用会員)も預かりたい方(提供会員)も、ご興味ある方はご相談ください。

～入会説明会の予約・お問い合わせは
 横浜子育てサポートシステム青葉区支部専用電話 482-5518～

パパ講座 第2弾 「秋の公園でパパと遊ぼう」

日時：2017年10月14日(土)
 14:00～15:30
 場所：つつじが丘第2公園・ラフルール
 定員：15組
 対象：0歳児～未就学児を持つパパと子プレパパ
 申し込み：ラフルール受付またはお電話で
 (雨天の場合は室内でパパと段ボール遊び)

秋 外で気持ちよく過ごせる季節、公園でパパと一緒に遊びましょう。
 パパもママも公園で遊んだ懐かしい思い出をきくとお持ちでしょう。親となって見る公園の景色は、昔と違うかもしれませんが、子どもの頃の気持ちを持ってお子さんと公園へGO!



～ラフルールへのアクセス～

〒227-0062 青葉区青葉台1-4 6階(東急田園都市線「青葉台駅」徒歩3分)
 TEL: 045-981-3306 FAX: 045-981-3307
 利用者支援専用 TEL: 045-479-5810 火～土曜日 10～16時
 横浜子育てサポートシステム青葉区支部専用 TEL: 045-482-5518 火～土曜日 9～17時
 ●ホームページ http://lafull.net ●駐車場はありません
 ●休日/日曜・月曜・祝日・年末年始

《 ひろばゲスト 》

「今日初めて子連れでお出かけしてきました」「出産後、大人の人と久しぶりに話をします」
 そう言いながら、嬉しそうな方や涙ぐむ方がいます。ラフルールには、生後間もないお子さんを連れ
 た新米ママもたくさん訪れます。「やっと 来てみました」と、ちょっと緊張気味の表情。子育てが
 スタートしたところなのですね。
 ～裏面記事につづく～

ラフルールは
7つの♥を行っています!



- ひろば
- 子育て相談
- 情報の収集と提供
- ネットワーク
- 人材の育成
- 横浜子育てサポートシステム
- 利用者支援












青葉区地域子育て支援拠点ラフルールは、青葉区の委託を受けて、特定非営利活動法人
 ワーカーズ・コレクティブ パレットが区と協働で運営しています。

2017年10月 ひろばカレンダー

ひろば内の予定は、随時変わります。室内ポスターやHPのブログでチェックしてね♡

ラフルでは、カレンダーの予定に関係なく
火曜日～土曜日の10時～16時 毎日「ひろば」を開いています
「ひろば」は、子育て家族が過ごすことのできる場所です
いつでも相談できるスタッフがいます 子育て情報があります
支援の利用につながるまでサポートする「横浜子育てパートナー」がいます

【カレンダーアイコンの見方】  専門の相談員にも相談できる日  センター保育士さんもいる日

火	水	木	金	土
3  子どもの発育に関する相談もできる日 保健師・助産師 10:30～12:30	4  ママの気持ちの相談もできる日 臨床心理士 10:30～12:30 センター保育士もいる日  14:00～15:45	5 ●公園へGO! 10:30～1時間程度 	6	7 ●パパの子育て教室 9:40～11:30 (対象:青葉区在住のはじめてパパ・ママになる方) 抽選
10 ●抱っこママ・お散歩へGO! 14:00～30分程度 	11 地域活動ホーム すてっぴのパン販売 (お昼頃 20分程度) 	12 ●横浜子育てサポートシステム入会説明会 10:30～11:30 研修室にて 要予約 TEL: 482-5518	13	14 ●パパ講座『秋の公園でパパと遊ぼう』 14:00～15:30 (詳細は裏面記事にて) 要予約
17	18 多文化サロン 要予約 13:30～14:00	19 障がい児の子育てサロン 要予約 11:30～13:00 	20	21 ●ふたご・みつごあつまれ～ 要予約 11:00～30分程度 ●プレパパプレママへのラフル見学説明会 要予約 14:00～15:00
24 地域活動ホーム すてっぴのパン販売 (お昼頃 20分程度) 	25 ●公園へGO! 10:30～1時間程度 	26  ママの身体の相談もできる日 助産師 13:30～15:30	27 ●ちよこっと見学DAY 10:00～12:00	28 地域の方へOPEN DAY 子育て支援拠点ってどんなトコ? 9:30～10:30 ●横浜子育てサポートシステム入会説明会 10:30～11:30 研修室にて 要予約 TEL: 482-5518 ●ラフルンピック 6階保育園園庭を借りて実施 受付してからご参加ください 11:00～11:30  子どもの発達に関する相談もできる日 臨床心理士 13:30～15:30
31				

10月のひろば ピックアップ

10月のひろばは『身体を動かそう月間』

暑さがやわらぎ、身体を動かすのにもってこいの季節になりましたね。親子一緒に 1・2・3・4・・・
①朝イチ体操
10:30頃からラジオ体操やストレッチ等の体操をして、ママもちょこっとリフレッシュしませんか。テラスで朝の光を浴びながらのラジオ体操…気持ちいいよ～
②ラフルンピック
10月28日(土)
11:00～11:30
於6階保育園園庭

親子で楽しむ運動会ごっこ。ひろばの受付を済ませてからご参加ください。親子一緒によいどん!
③その他
ほかに、ひろば開催中にいろいろできたらいいですね。

◆ひろばゲスト◆
地域で子育て支援をしている人や場所を親子に紹介する『ひろばゲスト』。お昼前のちょっとした時間のミニミニ企画です。(詳細は裏面記事参照)
◆5のつく日は 公園へGO!◆
近くの公園まで一緒にお散歩しませんか。ベビーカーでもOK。公園で思いっきり遊んでも、親子でのんびり過ごしてもいいですね。

◆プレパパプレママへのラフル見学説明会◆ <要予約>
これからパパママになる方向けの見学説明会。妊婦さんとその家族に向けた集まりです。産まれる前にラフルに来てみませんか。
◆ふたご・みつご あつまれ◆ <要予約>
毎月第3土曜日、多胎児育児の子育て当事者どうしの交流と情報交換の場です。登録やひろばの受付を済ませてからの参加です。時間に間に合うようにお越しください。

◆障がい児の子育てサロン◆ <要予約>
屋食をはさみながら、未就学の障がい児を育てている方や障がいのある子育て中の方どうしでおしゃべりしましょう。毎月第2木曜日。
◆多文化サロン◆ <要予約>
毎月第3水曜日、外国出身の0歳～未就学児の子育て家族を対象に当事者どうしの交流と情報交換の場を提供しています。

◆ラフル OPEN DAY
～子育て支援拠点ってどんなトコ?～
毎月第4土曜日 9:30～10:30 地域の方や支援者の皆さんに向けた施設見学日です。直接6階までどうぞ予約不要です。
◆ちよこっと見学DAY◆
ラフル初めての妊婦さんや未就学児の親子向け見学日です。登録の有無に関係なく、ちよこっとだけ見学できます。その場で登録もできます。

「私だけ？」

「家では子どもと1対1。気が抜けないので少し疲れた。」
「きょうだい児を自分1人でみるのって本当に大変。」
「なぜかイライラして怒っては自己嫌悪の繰り返し。」
「みんな、どうやって過ごしているんだろう？」
「こんな風に思うのは私だけ？」
そんなことを考えたことはありませんか？



ラフルのひろばでは、いろいろな親子に出会う機会があります。普段はそれぞれ思うところがあっても、ひろばではよそ行きの顔をしていて悩みや行き詰まりなど無いように見えるかもしれません。

しかし、話をするうちに「家では大変なんです」と同じ思いを抱えていることがわかったり、「うちも一緒、一緒」と共感したりすることがあります。はじめて出会った子ども達も自然に遊びはじめ、一緒に遊ばなくても、側で遊んでいるうちに意識し合う姿もみられます。遊びの中のトラブルも、お互いの成長にとって良い経験になると信じて、周りの大人たちは見守りや声かけをしています。お互いのお子さんをちょっとみてあげたり手をさしのべたりして、初対面でも少しずつ助け合って過ごしている人もいます。

「私だけ？」と感じたりモヤモヤしたりする時は、ラフルのひろばにいらしてみてください。いろいろな親子と出会う中で気持ちが変わるかもしれません。

ひろばで安心して過ごすために ～不審者対応～

ラフルでは、地震・火災・不審者対応と内容を変えて毎月避難訓練を行っています。ひろば開催時間に利用している親子の皆さんと訓練するだけでなく、全スタッフが災害に対応できるよう、繰り返し訓練しています。

特に、不審者への対応には重点を置き、具体的に不審者を想定し何度も対応を考えて訓練をしています。

どの訓練においても利用者の皆さんの安全確認が第一と考えています。その安全を確保するため、皆さんにも次の通りご協力いただいています。

- *ひろば利用の際は、まず受付で入館手続きして、首からストラップをかけてください。
 - *「ちょっと中に…」「ちょっと外に…」という時も受付を通過してください。
 - *後から来所されたご家族も、受付で入館手続きをしてください。
 - *後から家族が来る事が分かっている時は、あらかじめ受付に伝えておいていただくと、すぐご案内できます。
- ひろばで過ごしている人や人数を把握し、不審な人を速やかに発見し対応することは、お互いに安心して利用するため必要です。

皆さんも「アラッ」と思うことがあったら、スタッフに声をかけてください。

ラママのほっとタイム

このコーナーはラフルを利用している「ラママ」編集メンバーが中心となってつくっています。

今月は「ラママトーク」です!



子育て何でもトーク

子育て中の「スマホ」どうしてる??

パパがスマホの動画撮影をして、子どもに見せてあげると自分が映っていることにケラケラ笑って喜びます。癖になるので月1回だけ。

将来子どもたちも必要不可欠になるだろうスマホ。上手な付き合い方を学んでほしい。

友人は SNS で同じ子育て中の方に悩みを共感してもらえたり相談できて助かっているそうです。

外出時、子どもがグズった時の最終手段に。でもいつもスマホを見せている親と思われぬか気になります。

2歳の子がいるのですが、勝手にアプリを起動して好きな動画をみていた時はなんかゾッとしました。

主人は子どもの前でスマホのゲームをしています。注意しても翌日には忘れて…の繰り返しです。

スマホについての考え方、家族間でも微妙に違いがある。仕方ないのかなー。

子どもが静かに遊んでくれたら今がチャンスとスマホをしてしまう。しかし、何とも言えない罪悪感もある。

授乳中にはついスマホに手が伸びてしまうことも。ハッとして反省。

子どもとの時間、スマホとの時間のバランスを程よくしていきたい。でも、実際は葛藤と反省の日々。

子どもの前でもスマホを使っています。使いすぎはよくないと思うので、時間や回数など気をつけています。

実家が遠方のため、ビデオ通話で孫の顔を見せると両親が喜んでくれます

子育てに必要な情報収集をしているはずが、やや自己嫌悪。子どもへの影響を考えるとからでしょう。

子どもにとってスマホは触りたくない!でも、離乳食の調べ物やママの気分転換になるのならたまにはいいのかな…とも思います。

IT世代の子ども達、スマホも当たり前日常が必ず来ると思うので、その時までは、なるべくアナログな環境で育てたいです。



『しろくまちゃんのほっとけーき』

—こくま社—
わかやま けん



しろくまちゃんがホットケーキを作る過程が可愛く楽しく描かれます。しろくまちゃんシリーズの一冊でカラフルな絵が子どもの心をくすぐるようです。自分の手で子どもがめくってしまうほど、目でも音でも楽しめるので0歳児にオススメです。